



ニューヨーク
補習授業校
学校だより

日本語を話す仲間と日本語で学ぶ補習校

補習校協育



令和7年(2025年)8月28日

第17号

校長 小島 昇

日本語を話す仲間と 日本語で学ぶ土曜日(8/23)

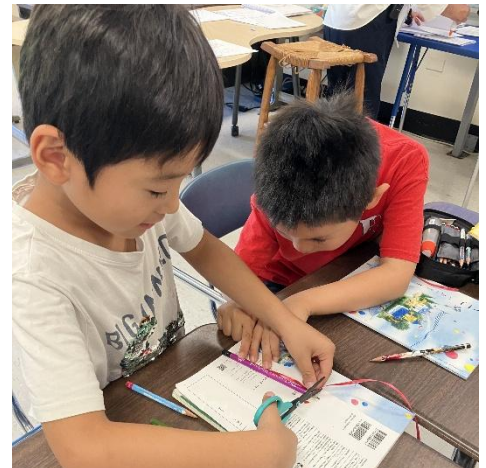
夏休みが終わり、現地校よりも少し早く補習校の授業が始まりました。早速、どの教室でも日本語を話す仲間と一緒に日本語で学ぶ子どもたちの姿が見られました。



中等部1年生の国語の授業では、自分の心情に合う言葉を集め、語彙を豊かにする学習をしていました。国語辞典や語彙ブックを活用して個人で学ぶだけでなく、友だちと話し合い、友だちの意見も参考にして、自分の気持ちを的確に表現する言葉を探していました。「こんな言葉もあるよ。」「それだ!」そんなやりとりが行われていました。

初等部1年生の算数の授業では、長さ比べの学習をしていました。鉛筆の長さをひもを使って比較するために、二人一組で協力して作業していました。

補習校に行けば、安心して日本語を話す仲間と一緒に学べる…週に1回の補習校がそのような場になることを願っています。



LI校・W校高等部1年生の交流

LI校中高等部が8月30日までW校の教室を借りて授業を受けています。23日には両校の高等部1年生が交流の時間を設けました。グループに分かれ自己紹介をしたあと、両校の情報がないと解決できないクイズに答えました。最初は恥ずかしそうな様子もありましたが、終わる頃には新しい友だちができ、楽しめたようです。

30日の昼休みには、両校の中高等部全員で大ドッジボール大会を実施する計画が決定しています。



「子どもの新しい学校生活とこころのケア」

ニューヨーク日本人教育審議会・教育相談室では、9月11日にウェビナーとオンライン個別無料教育相談を計画しています。興味のある方は、本校ホームページの「一般の方へのお知らせ」をご覧ください。

